

すみれ組だより



日差しはまだ夏の名残もありますが、日の長さは随分と短くなってきました。楽しかった水遊びも終わり、少しずつ園庭や園外の散歩に出かけられる季節となりました。徐々に歩行が安定し、走ることも出来るようになった子どもたちと秋の散歩が楽しみです。人間関係も随分と変わっていき、つくし組を追いかけて隣で遊んだり、すみれ組同士で顔を見合わせながら、一緒に遊んでいるような距離感がとても微笑ましいです。最近では発声も大きくなり、むにゃむにゃと喃語をたくさんお話してくれます。朝は毎日先生につかまり立ちやはいはいで寄ってきてくれて、「おはよう」の挨拶をしてくれます。ピアノの音が聞こえると体を揺らしてリズムをとったり、手をパチパチさせて楽しむ様子も見られます。これから少しずつ言葉を覚え、話し出したり踊ったりするのが楽しみです。園でたくさんのことを吸収し、表現の仕方が少しずつ変わってきて成長を感じる日々です♪

咀嚼の重要性

園での食事慣れ、手づかみ食べが盛んになってきました。その中で一つ気にかけていただきたいのが咀嚼です。咀嚼は消化吸収を助け、脳の活性化にも繋がります。幼児食に移行するこの大事な時期に、自分でかじり取ることで一口量を学んでいきます。適度な硬さのあるものを日々少しずつ取り入れながら『噛む力』をつけていきましょう！

今月の歌♪

とんぼのめがね
大きな栗の木の下で
やきいもグーチーパー

今月の目標

- ・戸外で体を十分に動かして遊ぶ
- ・保育者との楽しいやりとりを通して発語への意欲を持つ

見守る保育の運動会とは…

今月は乳児（0・1歳児対象）の『親子であそぼう会』が予定されています。一般の運動会とは違い、当園の「見守る保育」を生かした、子どもの成長発達を保護者の皆さんに自然な形でみてもらうための会です。運動会のために練習をするのではなく、普段の保育の過程で子ども自身が成長している体の発達部分に焦点を当てています。同様に発表会も「発表会だから」という特別なことをせず、初めての大きな舞台で緊張しながらも、日々の保育で身につけたことや表現する楽しさ等を見ていただきたいと思います。

<お知らせ>

少しずつ肌寒い日も増えて長袖の衣服を着る機会が増えてきます。着替えボックスの中に数枚程度、薄手の長袖Tシャツ、長ズボンのご用意をお願いいたします。体温調節がしにくいことから、裏起毛やセーターなどの衣服はご遠慮ください。戸外での活動用に薄手のジャンパー（フードがないもの）も合わせてご用意ください。